# 刊行物のご案内 Vol. 24

# Publications

㈱オーシャンコマース 営業部
〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-11 葵ビル
フリーダイヤル Tel. 0120-827-773
フリーダイヤル Fax. 0120-097-896

2017年1月 by Ocean Commerce Ltd.

## 2017年版 国際輸送ハンドブック

編：シッピングガイド編集局

国際物流関連のあらゆる情報を網羅するハンドブック。1987年発行以来通巻で第30巻。「概況編」「資料編」「リスト編」の構成で、海運・航空輸送・国際複合輸送・国内及び海外港湾・鉄道・倉庫・造船の各分野の概要、実績、動向を掲載。企業・団体・研究所などが発表・発行する国際物流関連の資料や文献に引用（データ出所を明記）が多い、定評のある総合データベースです。

本書掲載内容の目次はCyber Shipping Guide（www.ocean-commerce.co.jp）の出版物のご案内で閲覧できます。本書より毎年、4点のテキストデータをCD版で別売しています。裏ページの右下のCD版データラインナップをご覧ください。

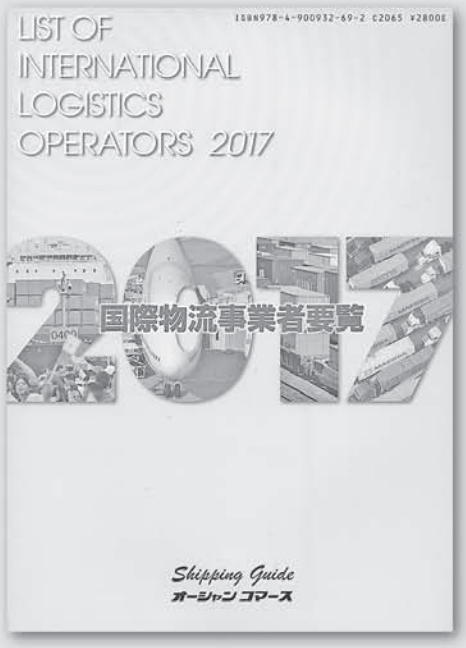
**サイズ：A5判 1,096頁**
**定　価：6,480円（税込）**
**2016年12月刊**

ISBN978-4-900932-70-8

## 2017年版 国際物流事業者要覧

船社/代理店（90社）・フォワーダー（306社）をはじめとする関連業界を網羅する使い勝手のよいDirectory集です。

「会社概要・沿革編」は船社/代理店・フォワーダーの計140社を掲載。本書の「フォワーダー編」はCD版Excelデータで「2017年版 国際複合輸送業者の国別海外提携代理店」として別売中。




データ項目はデータ番号・エリア・国番号・国名・都市名・日本国内の国際複合輸送業者名・海外提携先会社名・その電話番号。

データ件数＝5,614件。国数＝185カ国。都市数＝937都市。国内輸送業者数＝185社。

国内事業者（306社）の本支店営業所リスト＝1,839件。10,800円（税込）

**編：シッピングガイド編集局**
**サイズ：B5判 358頁**
**定価：3,024円（税込）**
**2016年11月刊**

ISBN978-4-900932-69-2

## Manifest Filing Solution Service
## Canadian eManifest（ACI）
（カナダ版24時間ルール対応サービス）

◎お問い合わせは　㈱オーシャンコマース　鶴町
Tel：03-3435-7510 Fax：03-3435-7892
Mail address：tsurumachi@ocean-commerce.co.jp

DESCARTES
The Descartes Systems Group Inc.
81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関わるロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2016年1月期の収益は1.85億米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

### eManifest の背景

カナダ国境サービス庁（CBSA）が2003年6月から義務付けたカナダの輸入・経由貨物（FROB）に対するEDIによる貨物情報提出規則。2015年5月の改定でフォワーダー・NVOCCのeManifestでの提出が求められています。

CBSAは2016年にeManifest House B/L（eHBL）実施時期を下記のように発表しました。

**第一段階**
**2016年11月７日～2017年1月10日**
移行期間として規則を順守しなくともCBSAの行政罰金制度(AMPS）は適用しない

**第二段階**
**2017年1月11日～2017年7月11日**
規則違反でもAMPSの罰金免除

**第三段階**
**2017年7月12日から**
**罰金を伴う厳格運用**
**（AMPS：Administrative Monetary Penallty System）**

eHBLの申告期限は海上コンテナ貨物は船積み24時間前までの事前申告が必要。

カナダ版24時間ルール eManifest（ACI）は2016年11月7日カナダ到着貨物分から第一段階の運用が開始されており、2017年7月12日からは罰金を伴う厳格な運用が開始されます。

### Descartesの「eManifest」導入のメリット

- 自社貨物のeManifestの最新状況をいつでもどこでも自分で確認できます。
- 船社への依託と較べ大幅なコスト削減が可能です。
- 貴社の宝である顧客情報が競争相手となる船社や共同混載するNVOCC他社に開示されません。
- 船社都合に左右されず、いつでも入力、訂正、削除ができ基本費用で済みます。

### Descartesの「eManifest」の特徴

①ご利用にあたって特別なネットワーク環境、ソフトを必要とせず、インターネットに接続できるパソコンであれば世界中何処からでもファイリングや確認が可能です。
②データの入力と編集、カナダ国境サービス庁（CBSA）への送信は分かり易いウェブインターフェースを使用しEDIによるデータ送信も可能です。ファイリング用アカウントはユーザー名とパスワードで保護され、通信はSSL（Secure Socket Layer）を通して行われるため、通信中のデータの遺漏、改ざんがありません。
③ここでご紹介した eManifest 以外に、Air ACE（航空貨物ACE）、Ocean ACE、EU版24時間ルールのICS、日本版24時間ルール（JP-AFR）のサービスもあります。また、ISF（10+2ルール）にはDescartes ISFというソリューションがあり、幅広いニーズに対応可能です。
④CBSAへの申請から日々の入力、送信業務までオーシャンコマースがサポートしますので、最小の労力とコストでCBSAが要求する電子ファイル送信業務が実行できます。

### Carrier Codeの申請、取得

eManifestシステムにManifest情報を登録するにはCBSAに申請し8000-seriesのCarrier Codeを取得します（必須）。

**BSF329-9-Application to Obtain a Non-Bonded Freight Forwarder Code**

このコードをHouse B/L番号の先頭に付けてCBSAにデータを送信します。このコードは通知先コードとしても利用されます。

### カナダ版システムの特徴

**Mode of Transport**

輸送モードはMarine、Air、Rail、Truckがありそれぞれの輸送モードに対応しています。

**Consolidated Cargo**

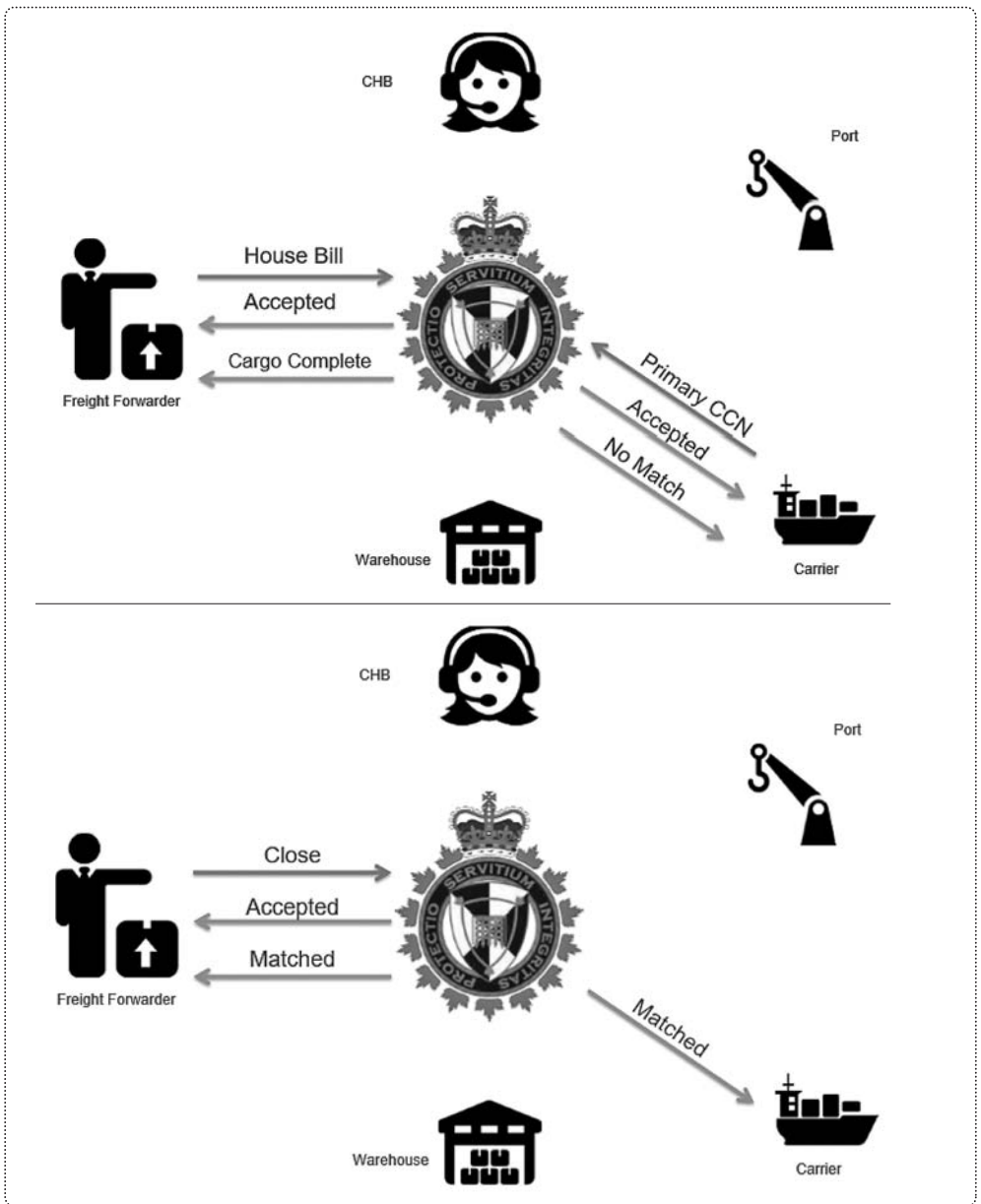
House B/Lに他社のHouse B/Lがある場合（混載）はPlace of Consolidation（混載場所）とConsolidator（混載業者）の入力が必要です。

**Close Message**

Close MessageはeManifestの最終ステップ。フレイトフォワーダーやNVOCCのHouse B/Lの下に別の業者のHouse B/Lがある場合もClose Messageの登録が必要でこれでeManifestの完了となります。

**船舶（航空機等）情報**

米国版、日本版の24時間ルールでは船名コード、船名、航海番号、積港コードなどの登録が必須ですが、カナダ版では必要ありません。



# オーシャンコマースの出版物案内

**海の日BOOKS** ビギナーのための
## 船荷証券・ウェイビルの基礎知識
B5判　64頁　1,850円（本体価格）　16年 7月刊

本書は2010年に発行した「船荷証券・ウェイビルの基礎知識」を大幅に改編した最新版です。改編にあたって川崎汽船㈱法務グループの伊藤信彦氏に船荷証券や国際条約の最新の動向などを盛り込んで大幅に加筆修正して頂きました。ビギナーの方から実務経験豊富な方まで、幅広く利用して頂ける内容になっています。基本書として、また実務上での周題解決の一助になれば幸いです。なお文責はすべて㈱オーシャンコマース編集局にあります。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS**
## 国際物流英語
B5判　148頁　1,900円（本体価格）　15年 7月刊

1994年の初版発行以来ロングセラーを続ける山田雅重氏による「国際物流英語」の改訂第4版になります。2008年の第3版から7年ぶりの全面改訂版です。2011年発効のIncotermsの解説をはじめ、国際通信手段として全世界的に重要性を増した「英語によるe-mail」での特有の略語、表現などを充実しました。Logistics English（特にWriting）に関する参考書として、類書がいぜんとして皆無に近い状態です。本書がフォワーダーはじめ国際物流に関連する幅広い業界の方々のお役に立てれば幸いです。　【著者：山田　雅重】

**海の日BOOKS** 基礎から分かる
## 海運実務マニュアル
B5判　114頁　1,900円（本体価格）　14年 7月刊

本書は2006年以来の改訂版。1978年の初版発行以来、6回目の改訂で第7版に相当します。海の日Booksシリーズは1977年発行以来、本書で通巻38巻。シリーズとして15のテーマを発行していますが、最も改訂を重ねているロングセラーです。海の日Booksは基礎知識シリーズとして編集していますが、本書は前版よりさらに理解しやすい平易な内容をめざして発行しました。国際物流に携わるビジネスマンの実務マニュアルとして日常業務にお役立て頂ければ幸甚です。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS**
## クレーム処理の手順と事例集
B5判　76頁　1,900円（本体価格）　13年 7月刊

本書は1998年発行「クレーム処理の手順と事例」の改訂版。荷主の事故発生時の対応についての内容を充実させ、共同海損クレームの対応と事例を追加。海上貨物クレームの処理業務の手順を事故発生から解決まで理解できます。旧版は運送人よりの視点で書かれている部分が多々ありましたが、今回の改訂に伴い、荷主、貨物保険会社の視点を取り入れましたので、より多くの方々にクレームの実例集としてお役に立てる内容になっています。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS** 改訂版
## 国際コンテナ輸送の基礎知識
B5判　128頁　1,900円（本体価格）　12年 7月刊

2004年に発行した「国際コンテナ輸送の基礎知識」の改訂版。コンテナ輸送を取り巻く技術の進歩やITの一般化、国際港湾をめぐる環境の変化に合わせ、三度目の改訂版を発行。コンテナ輸送の歴史から、実務レベルで役立つ基礎知識を中心に、最新のコンテナセキュリティー関連まで網羅しています。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS**
## 特殊貨物輸送の基礎知識
B5判　66頁　1,900円（本体価格）　11年 7月刊

特殊貨物は、一般的な輸送貨物に比べ、輸送貨物の性質・形状・重量について特別なノウハウ・知識・注意が求められます。荷主・キャリア双方の特殊貨物に対する輸送知識の有無は、貨物ダメージや商品価値の劣化・毀損、危険、環境負荷を大きく左右します。本書は冷凍・冷蔵貨物やプラント・重量貨物、液体貨物などの特殊貨物の船積みに際して必要な基礎知識をまとめた、類書のない唯一の1冊です。Ⅰリーファー（冷凍・冷蔵）貨物輸送、Ⅱ重量物輸送、Ⅲタンクコンテナ、の3章立てです。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS** 改訂版
## 受渡実務マニュアル 輸出編
B5判　98頁　1,900円（本体価格）　09年 7月刊

本書は1997年刊行の『受渡実務マニュアル　輸出編』の改訂版です。その後、国際物流はビジネスモデルや規制面で大きな変貌を遂げ、港運業界の事業は免許制から許可制になり参入規制や運賃・料金規制が緩和され、通関業も通関量と通関業者数との均衡を考慮していた条件が撤廃された。本書では国際貿易における売買契約の成立から船積み書類の作成、保険、船積み手続きから手仕舞いまでの流れ、さらに港湾における作業や通関業務の一連の流れなどを実務に沿って詳細に解説しています。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS** 改訂版
## 受渡実務マニュアル 輸入編
B5判　94頁　1,900円（本体価格）　07年 7月刊

日系メーカーによる海外移転は国内産業を空洞化させ、海外製品の逆輸入による輸入の拡大基調を定着させました。弊社ではこのような日本の経済構造の変化にあわせて、輸入受渡実務の手引書を1988年に刊行、その後も経済状況の変化や規制の緩和に合わせて改訂し、このほど7年ぶりに『改訂版 受渡実務マニュアル 輸入編』を発刊しました。本書では輸入実務を荷主から海貨業者まで初心者が幅広く活用できるよう、最新版のデータも盛り込んで分かりやすく解説しています。　【編：シッピングガイド編集局】

**海の日BOOKS** 最新版
## 危険物安全輸送の手引き 海上輸送編
B5判　120頁　1,900円（本体価格）　05年 7月刊

2005年1月に改正された「危険物船舶輸送及び貯蔵規則（危規則）のポイント、2007年1月から発効予定の改正IBCコード（国際バルクケミカルコード）の概要を盛り込んだ、危険物の種類、危険物国際規則統一の歴史、IMDGコードとは何かなど、危険物の海上輸送についての幅広い基礎知識を得られ、かつ実務に役立つ解説書。著者は、日本化学工業協会で長年にわたり荷主の立場から危険物の安全輸送問題に取り組んできた専門家。　【著者：吉田　千秋】

Ocean Commerce Business Library 改訂新版
## 国内・国際物流コストダウン実例集
A5判　303頁　1,500円（本体価格）　15年 9月刊

2013年8月発行の「国内・国際物流コストダウン実例集」の改訂新版です。初版本は2年弱で完売となりました。単純な増刷も検討しましたが、新たに2章を加え改訂新版として本書を発行しました。新たな2章は、月刊誌「荷主と輸送」に2014年7月号から連載中の「物流効率向上講座」の11回分です。物流改善に力を入れている優良企業に直接取材した具体的な事例の内容です。本書は物流部門での簡単なコストダウンの実例から少々難解な事例までを図解・写真を中心に説明し、他の物流関連書籍には無いユニークな内容になっています。　【著者：荻原克郎・中畦和美・藤井昇】

Ocean Commerce Business Library
## 英語よもやま話200
― 笑って覚えるイングリッシュ ―
新書判　264頁　1,200円（本体価格）　02年12月刊

1995年8月より2002年10月までShippingGuide本紙に掲載された「English　ブレイク」（全363話）を加筆訂正して200話にまとめた新書判。気軽に読めかつ含蓄のある英語の話。笑って覚えてしまう面白い一冊。ちょっとエッチな話も登場。本書はOCビジネスライブラリーがB6判から新書判サイズに生まれ変わる記念すべき第一巻。　【著者：山田　雅重】

## 日本海運ノート
B6判　210頁　1,000円（本体価格）　01年 4月刊

日本における海運の歩みを解説。明治から平成までを13章で構成。日本の経済を支える海運の歴史を理解するための好書。また、その時々の国内主要船社の経営者がどう舵を切り、時代を乗り越えてきたかをコンパクトにまとめている。外航海運企業の再編図、日本海運年表を併記。著者は日本郵船OB、現在は青山学院大学講師で産業論「海運」を担当している。　【著者：石川　直義】

## 98年米国改正海事法の概説
― 北米トレード関係者必携の書 ―
B6判　180頁　1,800円（本体価格）　99年 5月刊

99年5月1日、98年改正海事法が施行され、船社間協定の反トラスト法からの適用除外が維持された一方、タリフ届け出制やサービスコントラクト等の自由化を促進するため大幅に改訂した。本書は、法改正の背景と改正法の概要を理解するために改正法を全文逐条対訳し、新旧法の比較が出来る構成になっている。　【編：シッピングガイド編集局】

## 国際物流用語辞典
A5判　396頁　4,000円（本体価格）　10年11月刊

本書は1991年3月発行の初版の改訂第5版。2003年5月発行の第4版以来の改訂版です。環境、IT、セキュリティ、マーケティングなどを含めて400語以上を追加しました。海運、航空、港湾、保険、情報通信の各分野の最新の国際物流用語をまとめたハンディーでユニークな辞典です。用語は英略語、英語、カタカナ英語、日本語のいずれからも引けるよう英字索引と邦字索引を備えています。　【編：シッピングガイド編集局】

## ロジスティクス英語辞典
B6判　640頁　6,000円（本体価格）　15年10月刊

日刊Shipping Guide 創刊40周年記念特別出版として本書を10月に発行しました。9年ぶりの改訂第2版です。本書は海上・航空・陸上輸送、港湾、倉庫、通関、保険、貿易、経済、金融、マーケティング、経営管理、生産管理、法律、情報通信、環境問題などの分野からロジスティクスにかかわる英単語・用語を約1万5,000語を収録。英和390頁、略語58頁（略語と英語フル表記と和文表記を併記）、和英186頁。最新版の英和／和英のロジスティクス辞典として活用出来ます。　【編：シッピングガイド編集局】

## 日中中日物流用語集
B6判　244頁　2,000円（本体価格）　13年 9月刊

本書は日中間のフォワーディング業務のパイオニアが長年の経験に基づきまとめた物流用語集。日本語・中国語・ピンイン・英語・語意を日本語と中国語の見出し語から引ける構成で、見出し語数はそれぞれ1,292語。著者は東京外国語大学で中国語を専攻、日本通運の中国部門で実務に携わり、中国で「物流」を「ことば」として根付かせた中国物流のエキスパート。退職後、霞山会の事務局長を経て、現在も中国の物流事情を調査・研究に携わり、本書は長年のライフワークの集大成の第一弾。職場に一冊は備えたい実務者必携の用語集。　【著者：根岸　宏和】

# オーシャンコマースの販売代行

㈱オーシャンコマース 営業部
〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-11 葵ビル
フリーダイヤル Tel. 0120-827-773
フリーダイヤル Fax. 0120-097-896

## 国際標準銀行実務（ISBP）
A4判　72頁　3,810円（本体価格）　14年 1月刊

No. 745　ICC（国際商業会議所）はUCP600（2007年発効）の銀行実務上の解釈指針であるISBPを2013年7月に改定しISBP745（英文版）として発行しました。本書はその英和対訳本。各界からの要望を受けて、国際商業会議所日本委員会の銀行技術実務委員会（ICC Japan Ad Hoc Committee on Banking Technique and Practice）が2014年1月に発行しました。

## ICC荷為替信用状に関する統一規則および慣例
A4判　68頁　3,333円（本体価格）　07年 2月刊

No. 600　本書は貿易代金決済のための信用状（L/C）取引に関するICC制定の国際規則。新規則（UCP600）が2007年7月1日に発効。1994年1月発効の「UCP500」の改訂版。貿易取引の売買当事者と銀行間で世界的に使用されている唯一の国際規則。

## インコタームズ2010
B5判　238頁　5,714円（本体価格）　10年10月刊

No. 715　1936年の規則制定以来、1953・1967・1976・1980・1990・2000年に改訂を重ねてきたが、本書は2010年9月に機関決定され、9月27日に公表され、2011年1月1日に発効となった改訂版。

## インコタームズ2010の手引き
B5判　214頁　4,286円（本体価格）　12年 5月刊

No. 720　「インコタームズ2010」の理解と普及を図るため、2011年に刊行された「ICC Guide to Incoterms 2010」の翻訳版として2012年に刊行。翻訳を希望するICC各国委員会の言語による訳出・出版のみを承認するICC本部の方針に従い、前回の和英対比版と異なり、本書は対比版の形をとっていません。「インコタームズ2010」原本の英文と併せご利用下さい。

## ICC請求払保証に関する統一規則（URDG）
A4判　48頁　2,857円（本体価格）　10年 6月刊

No. 758　国際的な保証取引に新しいルールの導入を試みたNo.458「ICC請求払保証に関する統一規則」が1992年4月の発効以来18年ぶりに改訂され、2010年7月1日からNo.758として発効しました。

## URBPO 英和対訳本 バンク・ペイメント・オブリゲーション統一規則
A4判　34頁　2,315円（本体価格）　15年12月刊

No. 750　本書は2013年7月1日に発効したURBPOの英和対訳本。2015年3月より販売開始。

OFD

OFC

OFA

OFP

OFQ

CDL

CDN

## 各種CD版データ　ラインナップ　全20点（Excel）

| データ | CDコード | CD名 | 8%税込 |
|---|---|---|---|
| 2004. 12. 15.付 | CDA | 「2005年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2005.　〃 | CDB | 「2006年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2006.　〃 | CDC | 「2007年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2007.　〃 | CDD | 「2008年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2008. 12. 13.付 | CDE | 「2009年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2009. 12. 14.付 | CDF | 「2010年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2010. 12. 24.付 | CDG | 「2011年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2011. 12. 14.付 | CDH | 「2012年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2012. 12. 10.付 | CDJ | 「2013年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2013. 12.　9.付 | CDK | 「2014年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2014. 12.　9.付 | CDM | 「2015年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2015. 12.　1.付 | CDN | 「2016年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 2016. 12.　2.付 | CDP | 「2017年版国際輸送ハンドブック」対応 「CD版定期航路運航体制」 | 54,000 |
| 毎年1月発売 | OFD | 2017年版国際輸送ハンドブック　国内コンテナ港コンテナ実績　1987-2015年 | 2,160 |
| 〃 | OFC | 2017年版国際輸送ハンドブック　海外主要コンテナ港のコンテナ実績　1986-2015年 | 2,160 |
| 〃 | OFA | 2017年版国際輸送ハンドブック　外航利用運送事業者の関連団体加入状況一覧表 | 21,600 |
| 〃 | OFP | 2017年版国際物流事業者要覧　国際複合輸送業者の国別海外提携代理店 | 10,800 |
| 2014年1月刊 | OFQ | LOCODE & 緯度経度付き　PORT LIST　941港 | 2,160 |
| 毎年10月発売 | CDL | 2016年版 CD版Excelデータ 中国の地名（3,231件） | 21,600 |
| 毎年　3月発売 | OFE | 「荷主と輸送」物流データ　月次コンテナ荷動き（TEU）（2002年～2014年12月） | 2,160 |

ご注文は最終頁の注文書にＣＤコードと注文枚数をご記入の上、FAXでお申込み下さい。

# オーシャンコマースのデータサービスは荷主やフォワーダー、損保など導入企業の業務効率化とコスト削減を支援します。

★毎日更新される輸出入スケジュールデータを社内システムに取り込むことで、荷主やフォワーダーは船積みプロセスを効率化できます。
★ACEのファイリングサービスを利用し、NVO各社が船積みデータを自社送信することにより、船社委託に伴う競争相手への顧客情報の開示が無くなるのに加え、1/10以下の大幅なコスト削減を実現。また、House B/L NumberがISF（10+2ルール）でもそのまま使用できるようになるため、NVOとしての競争力とサービスを強化します。
★定期航路の運航体制データ（CD版）は国内外の金融や調査研究機関、官公庁、物流コンサルタント企業、大学などが国際物流サービスの供給状況や動向など、市場の現状分析、予測にお使い頂いています。

## 外航定期船スケジュールおよび関連データ提供のご案内

**データファイルとデータ項目**
- 提供可能なデータファイルとそれに含まれるデータ項目は、弊社がインターネット上で公開している「輸出スケジュール」「輸入スケジュール」「定期船検索」に準じます。
- 下記に含まれていないデータ項目で必要なデータ項目がある場合はご相談ください。ご要望にお応えできる場合があります。

**ファイル形式**
- tab切りのテキストフォーマットを標準としますが、その他のファイル形式で書き出すこともできます。日付の形式はm/d/yyyy (8/31/2013) を標準としますが、これも変更可能です。

**データファイルの受け渡し方法**
- 原則として、輸出入データファイルは土日と祝祭日を除く毎日、船舶データファイルは週一回更新し、弊社のFTPサーバに置きます。ユーザの方にはFTP接続により、必要なファイルをダウンロードしていただきます。
- ご契約いただいた後、専用フォルダーを用意し、FTP接続に必要な設定情報をお知らせします。

**各ファイルの大きさ**
- 各ファイルの大きさは全レコードをご提供する場合で、

| | | |
|---|---|---|
| 輸出データファイル | 約12万レコード | 約13メガバイト |
| 輸入データファイル | 約 3万レコード | 約3メガバイト |
| 船舶データファイル | 約 3千レコード | 約200キロバイト |

Excelなどの表計算ソフトを利用して輸出入ファイルを開ける場合、レコード数が多すぎて開けないことがあります。（その場合はご相談下さい。）また、航海次航フィールドは文字列として扱って下さい。

**データ提供料**（月額、税別）

| | |
|---|---|
| 管理費 | 2万円 |
| 輸出スケジュールデータ | 7万円 |
| 輸入スケジュールデータ | 4万円 |
| 船舶明細データ | 3万円 |

・上記のほか、初回のみ初期設定料をいただきます（通常3万円）。
・独自のデータ項目、データ受け渡し方法、データフォーマットを希望される場合は別途協議させていただきます。
・提供するデータには正確を期していますが、これを保証するものではありません。
・提供されるデータを商用目的で利用すること、有料・無料を問わず第三者に譲渡することはご遠慮ください。
・提供されるデータを社外に公開する場合は別途協議させていただきます。

**輸出入データファイル**

| データ項目 | 桁数 |
|---|---|
| 船名 | 30 |
| 航海次航 | 11 |
| オペレータ名 | 98 |
| 仕出し地のマーク［*1］ | 1 |
| 仕出し地名 | 18 |
| 仕出し地の入港予定日［*2］ | |
| 仕出し地の出港予定日 | |
| 仕向け地のマーク［*1］ | 1 |
| 仕向け地名 | 23 |
| 仕向け地の入港予定日 | |
| トランジットタイム | 2 |

**船舶データファイル**

| データ項目 | 桁数 |
|---|---|
| 船名 | 30 |
| 船籍 | 9 |
| コールサイン | 7 |
| 建造年 | 4 |
| サービススピード | 5 |
| コンテナ積載数（TEU換算） | 5 |
| リーファープラグ数 | 4 |
| グロストン | 6 |
| デッドウェイト | 6 |
| 船級 | 5 |
| 設備 | 20 |
| オペレータ名 | 25 |
| Lloyd's （IMO）Code | 7 |

［*1］Transhipment, Calling subject to inducementの場合はマークをつけて区別します。
［*2］このデータ項目は輸入データファイルにはありません。
桁数は最低限必要な数ですので、念のため、これより大きめの桁数をとるようにしてください。

◎お問い合わせは　㈱オーシャンコマース　データ編集課
Tel：03-3435-7510　Fax：03-3435-7892
mail address：aida@ocean-commerce.co.jp

Manifest Filing Solution Service

# Ocean ACE

（米国版24時間ルール対応サービス）

◎お問い合わせは　㈱オーシャンコマース　中川
Tel：03-3435-7470　Fax：03-3435-7892
mail address：nakagawa-ken@ocean-commerce.co.jp

DESCARTES

「Ocean ACE」はThe Descartes Systems Group Inc.（Descartes社）が提供するACE（旧AMS）マニフェストファイリングソリューションです。
オーシャンコマースは2002年からDescartes社（FCS社）の日本代理店としてACE接続サービスの日本におけるマーケティング、トレーニング、サポート業務を展開し、ACE自社ファイリングをお手伝いしています。すでに20数社を超える導入実績があります。

**The Descartes Systems Group Inc.**
81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関わるロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2015年1月期の収益は1.71億米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

## ISF導入AMSでかわる昨今の「ACE事情」

2010年１月26日より**ISF（「10+2」ルール）**が本格的に導入されました。これにより、従来、マニフェストデータを船社に丸投げしていたNVOCCは自社送信の必要に迫られています。

ISFではACE上のLowest LevelのB/L番号に対して申告します。つまりHouse B/L番号レベルでも両者のマッチングが要求されます。NVOCCの方々がACE申告を船社に依頼すると、船社は通常、自社のルールに基づき**NVOCCのHouse B/L番号を別の番号にかえてACE送信**します。この場合、**House B/L番号をそのまま使用するとその番号のHouse B/LはACE上に存在しないため、ISF申告ができません。**これが米国側Importerの信用を失い、ひいてはShipperのnon-automated NVOCC離れとなります。つまり、これまでのように「ACE申告は船社に丸投げ」というやり方を続けていると**NVOCCとしての競争力を維持できません。**なるべく早くACEファイラーになることをお薦めします。

また、船社によっては、貨物の受け手側（米国）または積地側（日本）のどちらか一方のNVOがAuto Filerである場合、貨物の丸投げ（船社によるデータ送信代行）は受け付けませんので、日本のNVOも早急に自社ファイリングのステータスを取得する必要があります。

## 「Ocean ACE」導入のメリット

①貴社独自のHouse B/L番号を使用したISFファイリングが可能です。
②自社貨物のACE/ISF上の最新ステータスをいつでも自分で確認できます。
③大幅なコスト削減が可能です。
④貴社の宝である顧客情報が競争相手となる船社や共同混載するNVO他社に開示されません。
⑤船社都合に左右されず、いつでも入力、訂正、削除できます。

## 「Ocean ACE」の特徴

①ご利用にあたって特別なネットワーク環境、ハード、ソフトを必要とせず、インターネットに接続されたパソコンがあればOKです。
②データの入力と編集、米税関国境警備局（CBP）への送信はわかり易いウェブインターフェースを利用して行います（EDIによるデータ送信も可能）。ファイリング用アカウントはユーザー名とパスワードで保護され、通信はSSL（Secure Socket Layer）を通して行われるため、通信中のデータの遺漏、改ざんがありません。
③ここでご紹介したOcean ACE以外に、Air ACE（航空貨物ACE）、カナダ版24時間前ルールであるACI、EU版24時間ルールのICSのサービスもあります。また、ISF（10+2ルール）にはDescartes ISFというソリューションが用意されており、幅広いニーズに対応できます。
④SCACコードの取得、ボンドの供託方法、CBPへの申請から日々の入力、送信業務まで、ご不明の点はオーシャンコマースがサポートしますので、最小の労力とコストでCBPが要求する電子ファイル送信業務を実行できる環境が整っています。

Manifest Filing Solution Service

# Japan Ocean AFR（出港前報告制度）

（日本版24時間ルール対応サービス）

◎お問い合わせは　㈱オーシャンコマース　鶴町
Tel：03-3435-7510 Fax：03-3435-7892
Mail address：tsurumachi@ocean-commerce.co.jp

DESCARTES

**The Descartes Systems Group Inc.**
81年創業のNASDAQとトロント証券取引所の上場企業で貿易と運輸に関わるロジスティクスシステムに特化した世界最大のIT企業。2015年1月期の収益は1.71億米ドル。本社はカナダ・オンタリオ州ウォータールー。

## 出港前報告制度（日本版24時間前ルール）

2014年3月から運用を開始した「出港前報告制度」は、日本に入港しようとする船舶に積み込まれる海上コンテナ貨物に係る積荷情報（B/L、House B/L）は原則として当該コンテナ貨物の船積港を出港する24時間前に、詳細な情報（B/L情報等）を、電子的に輸出入・港湾関連情報処理センター（NACCS）を利用して税関に報告する事が義務付けられています。

報告義務者は、船社（船舶代理店）と利用運送事業者（NVOCC）で、Ocean B/L情報とHouse B/L 情報を報告します。

税関はこの制度で報告された積荷情報をリスク分析し、日本のセキュリティー上、船積停止等の措置が必要と判断した場合、原則として24時間以内に、事前に通知します。

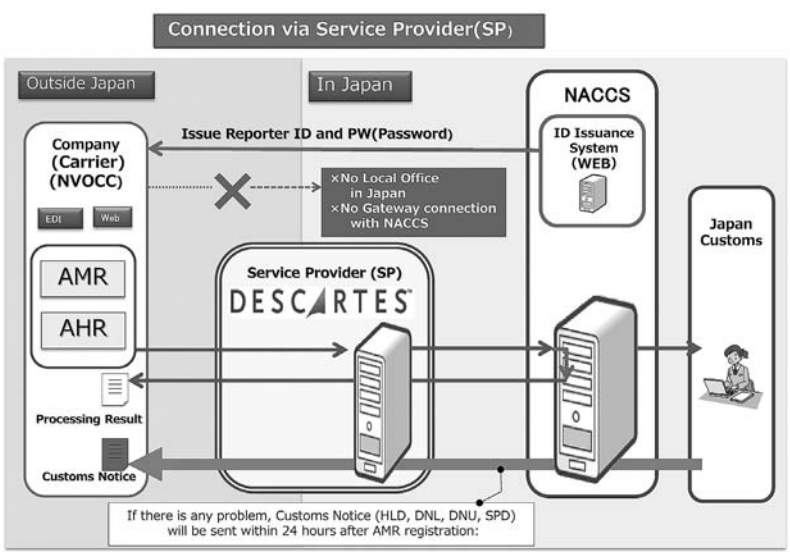
当該通知を受けた積荷は、報告義務者が情報の追加と訂正を行い、リスクの再評価が実施され問題が無いと判断した場合、当該通知は解除されます。

事前通知は
**DNL**（Do not load：船積停止）
**HLD**（Hold：追加情報、情報訂正要請）
**DNU**（Do not unload：船卸一時停止）
**SPD**（Suspend：積荷情報未報告、報告遅れ）
SPDを受けた場合には1年以下の懲役または50万円以下の罰則の適用を受ける場合があります。

この制度の報告義務者は船社（船舶代理店）とNVOCCです。米国の24時間ルール（ACE）と異なり、NVOCCが船社に報告を依頼する（いわゆる丸投げ）は制度上、出来ませんのでNVOCCは自社による報告が必要です。

## 「Japan Ocean AFR」の特徴

①ご利用にあたって特別なネットワーク環境、ソフトを必要とせず、インターネットに接続されたパソコンであれば世界中何処からでも使用できます。
②データの入力と編集、NACCS経由による税関への送信は分かり易いウェブインターフェースを利用します。また、EDIによるデータのアップロードも可能です。
③ファイリング用アカウントはユーザー名とパスワードで保護され、通信はSSL(Secure Socket Layer)を通して行われるため、通信中のデータの遺漏、改ざんがありません。
④ご利用にあたっては経験豊富なスタッフによる操作説明、実習を行い、また、運用開始後は24時間365日対応のService Desk（英語対応）と日本語による月～金（日・祝祭日・年末年始休暇を除く）、10時～18時までのユーザーサポートをご利用頂けますので、円滑な運用が可能です。
⑤入力作業においてもHS Code検索等の充実したLookup機能、操作性に優れた画面、またリスク分析結果、ステータス等の照会に使用する際の検索項目の組み合わせの自由度により、状況にあった情報把握ができ、迅速な対応が可能となります。
⑥ここで紹介したJapan Ocean AFR以外に米国Ocean ACE、Air ACE（航空貨物ACE）、ACI（カナダ版24時間ルール）、ICS（EU版24時間ルール）のサービスも提供しています。また、ISF（米国追加船積みデータ、通称10+2ルール）にはDescartes ISFというソリューションが用意され、世界のあらゆるコンプライアンスニーズに対応可能です。




# LinerViewer

書籍コード：LVB
定価：81,000 円（税込）

Contents：外航コンテナ定期船航路可視化プログラム（LinerViewer）
プログラム：Version 1.0 （登録番号：P 第 10546 号 -1）
（登録年月日：2015 年 11 月 27 日）
専用データ：2017 年版（as of December 2, 2016）

## このプログラムで出来ること

1. 世界のコンテナ港の検索
2. 検索した航路を地図上に描画。
航路上を船に見立てたマークが動き視覚的に把握できる。
3. 運航体制
（ローテーション・投入船舶情報・Transit Time）
4. 検索結果のデータファイル出力

・動作環境：Windows7、8、10 で動作環境確認済。Mac OS 他には非対応。
・データサイズ：プログラム＝2.2MB、専用データ＝4.5MB

・発行者　国立研究開発法人　海上・港湾・航空技術研究所　海上技術安全研究所
〒181-0004　東京都三鷹市新川 6-38-1
TEL：0422-41-3270
http://www.nmri.go.jp
mail addres：majy@nmri.go.jp
Copyright©2016 National Maritime Research Institute. All Rights Reserved.
Made in Japan

・販売者　株式会社オーシャンコマース
〒105-0013　東京都港区浜松町 1-2-11
TEL：03-3435-7630（営業代表）
http://www.ocean-commerce.co.jp
mail address：kasahara@ocean-commerce.co.jp

・セット定価：75,000 円（税別）
【プログラム 25,000 円（税別）/ 専用データ 50,000 円（税別）】
【2017 年版より専用データのみの販売も開始します】
・プログラムのバージョンアップ時の対応：既購入者には無料で最新版を提供します。

# 書籍ファックス申込書

| | 8%税込 | ご注文数 |
|---|---|---|
| **LinerViewer（CD版）【2017年版】**（プログラム＋専用データ） | 81,000円 | 枚 |
| **LinerViewer（CD版）【2017年版】**（2017年版専用データのみ） | 54,000円 | 枚 |
| 2017年版　国際輸送ハンドブック | 6,480円 | 冊 |
| **CD版の注文→CDコードをご記入ください→** | | 枚 |
| 2017年版　国際物流事業者要覧 | 3,024円 | 冊 |
| ビギナーのための 船荷証券・ウェイビルの基礎知識 | 1,998円 | 冊 |
| 国際物流英語 | 2,052円 | 冊 |
| 基礎から分かる　海運実務マニュアル | 2,052円 | 冊 |
| 改訂版　受渡実務マニュアル・輸出編 | 2,052円 | 冊 |
| 改訂版　受渡実務マニュアル　輸入編 | 2,052円 | 冊 |
| 最新版　危険物安全輸送の手引き　海上輸送編 | 2,052円 | 冊 |
| 特殊貨物輸送の基礎知識 | 2,052円 | 冊 |
| 国際コンテナ輸送の基礎知識 | 2,052円 | 冊 |
| クレーム処理の手順と事例集 | 2,052円 | 冊 |
| 英語よもやま話200　一笑って覚えるイングリッシュ一 | 1,296円 | 冊 |
| 日本海運ノート | 1,080円 | 冊 |
| 98年米国改正海事法の概説 | 1,944円 | 冊 |
| 98年米国改正海事法 施行細則【在庫僅少】 | 4,104円 | 冊 |
| 海上貨物クレームの扱い方と実例 | 864円 | 冊 |
| 改訂新版　国内・国際物流コストダウン実例集 | 1,620円 | 冊 |
| 国際物流用語辞典 | 4,320円 | 冊 |
| 日中中日物流用語集 | 2,160円 | 冊 |
| ロジスティクス英語辞典 | 6,480円 | 冊 |

## 国際商業会議所日本委員会

| | | |
|---|---|---|
| No. 745　国際標準銀行実務（ISBP） | 4,115円 | 冊 |
| No. 600　ICC荷為替信用状に関する統一規則および慣例 | 3,600円 | 冊 |
| No. 715　インコタームズ2010 | 6,171円 | 冊 |
| No. 720　インコタームズ2010の手引き | 4,629円 | 冊 |
| No. 758　ICC請求払保証に関する統一規則（URDG） | 3,086円 | 冊 |
| No. 750　バンクペイメントオブリゲーション統一規則 | 2,500円 | 冊 |

ご　住　所　：　〒

ビ　ル　名　：

貴　社　名　：

部　課　名　：　（役職名：　）

お　名　前　：

電　　話　：　FAX：

**お問い合せは Tel. 03-3435-7630 または 0120-827-773 営業部へ**

**お申込は 通常 Fax. 03-3435-7896 または Faxのフリーダイヤル 0120-097-896**

---

*Cyber Shipping Guide (CSG)*

*Presented by Ocean Commerce Ltd.*

**http://www.ocean-commerce.co.jp**

ご購読 ／ ニュース ／ スケジュール ／ キャリアー・フォワーダー情報 ／ ISPMレポート ／ ご案内 ／ English

ご購読
- 購読のお申し込み
- お試し登録（無料）
- 出版物のご案内・ご注文
- 「荷主と輸送」のご購読・ご注文
- Import2000のご案内
- データ提供のご案内 [PDF]
- SRCCのご案内 [PDF]

ニュース
- ① ニュース検索
- ② ニュースダイジェスト

スケジュール
- ③ 輸出スケジュール
- ④ 輸入スケジュール
- ⑤ 船舶明細
- ⑥ 定期船サービス検索
- ⑦ ポートの検索

キャリアー・フォワーダー情報
- ⑧ 定期船運航会社
- ⑨ フォワーダーの社名別検索
- フォワーダーのサービスエリア別検索

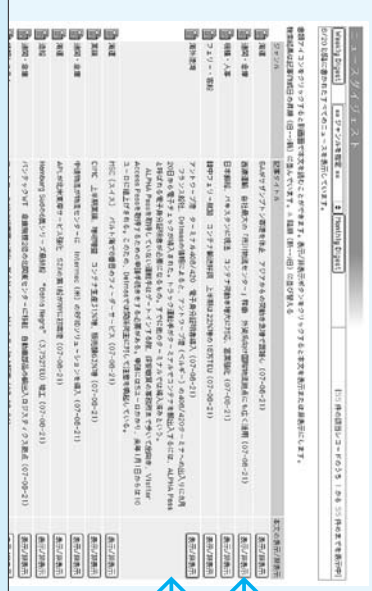
資料室
- サーチャージ [PDF]
- ドル通貨換算率 [PDF]
- 木材梱包輸入規制 [PDF]
- 領事査証 [PDF]

ISPMレポート
- 最新情報
- バックナンバー
- 含国ISPM関連情報

ご案内
- よくあるご質問
- サイトマップ
- このサイトのご利用案内
- このサイトの利用規約
- 会社案内
- ご連絡先
- 携帯発行物早見表 [PDF]

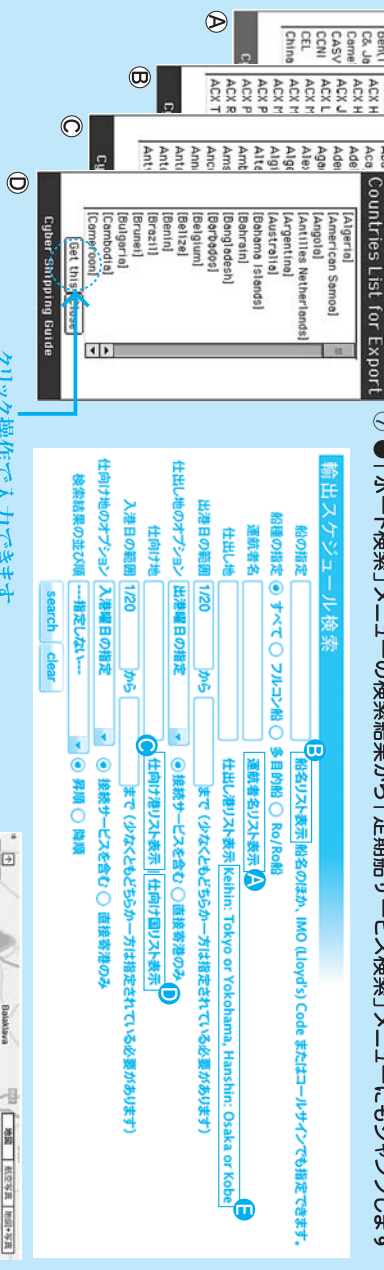
## ニュース

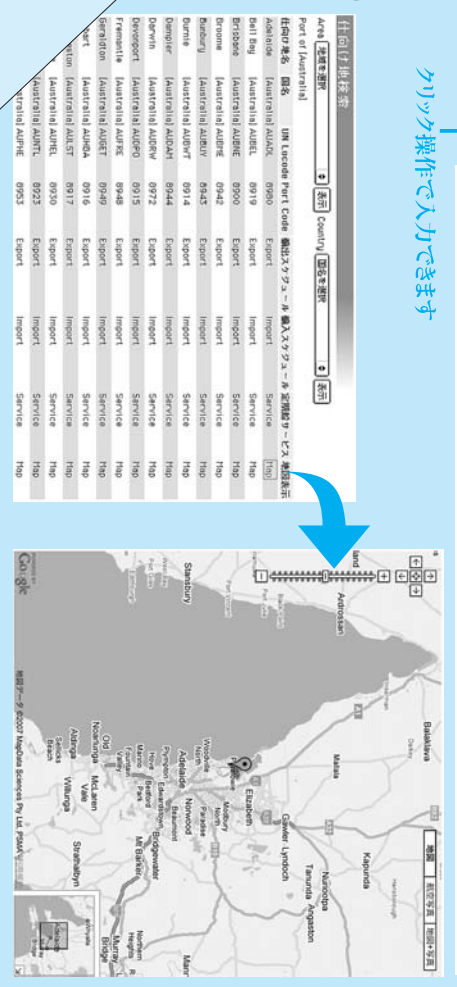
- ●キーワード検索は本文も対象になりました（従来は見出し内検索のみ）
- ① ② ●検索結果は日付の昇順（旧→新）にも降順（新→旧）にも並べ替えできます
- ① ② ●検索結果は「全文表示」「タイトル表示」の二つのレイアウトを選べます
- ① ② ●従来の「ニュース検索」とは別に、「ニュースダイジェスト」のメニューを追加
- ②　Weekly Digestでは最近1週間の全ニュースをご覧になれます
- ②　Monthly Digestではジャンルを指定して最近1ヶ月のニュースをご覧になれます




## スケジュール

- ③ ④ ●船名、港名、オペレータ名は、クリック操作のみで入力できます Ⓐ Ⓑ Ⓒ Ⓓ
- ③ ④ ●仕向け港／仕出し港は国名も指定できます。その国の全港が検索対象になります Ⓓ
- ③ ④ ●国内港はKeihin（東京＋横浜）、Hanshin（大阪＋神戸）でも検索できます Ⓔ
- ③ ④ ●検索結果は検索後も列名をクリックするだけで、その項目で並べ替えができます
- ③ ④ ●検索結果はデータとしてダウンロードもできます
- ⑦ ●港の地図・航空写真を表示できます
- ⑦ ●「ボート検索」メニューの検索結果から「定期船サービス検索」メニューにもジャンプします




## キャリア・フォワーダー情報

- ⑧ ●「定期船運航会社」メニューでは本支店所在地の地図を表示
- ⑨ ●「フォワーダー検索」メニューでは本社所在地の地図を表示
- ⑨ ●「フォワーダー検索」メニューでは海外支店・営業所、代理店、提携先の電話番号も表示